⑴　健全化法第十八条第１項の規定による報告の概要

北海道夕張市　財政再生計画実施状況報告（概要）

１　計画と具体的な措置の状況

⑴　事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減に関する状況

○　主な歳出削減項目

人件費	職員数の維持、一般職及び特別職給与の削減並びに副市長を平成23年７月以降設置しないとしたこと等により計画比57百万円の削減。
物件費	経費削減及び契約事務の適正化により計画比64百万円の削減。
維持補修費	豪雪により除雪経費を増額する計画変更を行ったが、必要最小限の除雪に努めたこと及び必要最小限の修繕実施などにより計画比22百万円の削減。
扶助費	重度心身障害者医療給付費受給者等の対象人員や医療費が見込みを下回ったことにより計画比37百万円の削減。
補助費等	市長・市議会議員選挙に係る公費負担額が見込みを下回るとともに、各種補助金などについても計画どおりの経費削減を実施。
投資的経費	経費節減の一方、市営住宅の建設や不要公共施設の除却など必要な事業を実施。
公債費	計画どおり償還を実施するとともに、北海道市町村振興基金貸付金償還のため減債基金への積立を開始。
他会計繰出金	計画どおり繰出しを実施。

※当該年度までの累積実績額：8,443百万円
（うち一般財源相当額：7,601百万円）

⑵　地方税その他の収入の増徴に関する状況

計画どおり合理的な計画徴収に努めた結果、現年度分及び過年度分の市税の徴収率が向上した。

※当該年度までの累積実績額：78百万円
（うち一般財源相当額：78百万円）

⑶　地方税その他の収入で滞納に係るものの徴収に関する状況

滞納者本人との折衝の機会を増やすことや、納付誓約について納税相談を繰り返すことなどにより、滞納者の納税意識の向上に努めるとともに、督促に応じない市営住宅の悪質滞納者には法的措置により明け渡しを受けた。

※当該年度までの累積実績額：20百万円
（うち一般財源相当額：20百万円）

⑷　使用料等の変更、財産の処分その他の歳入の増加に関する状況

市有財産のインターネットによる売却や市庁舎空きスペースを金融機関に有償貸与するなどの収入確保を実施。
また、浄水場施設の更新にあたり、公平な受益者負担の観点から水道料金の見直しを行い、平成24年度からの適用実施を決定。

※当該年度までの累積実績額：203百万円
（うち一般財源相当額：４百万円）

⑸　超過課税又は法定外普通税による地方税の増収に関する状況

法令上の上限の税率などを踏まえた平成19年度に行った見直しを継続して実施。

※当該年度までの累積実績額：169百万円
（うち一般財源相当額：169百万円）

２　実質赤字解消の状況

別紙第２参照

３　財政再生年次総合計画

別紙第３参照